

2018 年度 精密工学会秋季大会行事 研究見学会
「先端 AI・IoT・ICT 研究とその地域スマートサービス基盤構築への展開」
(公立はこだて未来大学)のご案内

2018 年度精密工学会秋季大会実行委員会
 実行委員長 金子俊一 (北海道大学)
 見学会責任者 奥野 拓 (公立はこだて未来大学)

精密工学会秋季大会の付帯行事として、情報系単科大学として AI・IoT・ICT を活用し地域の社会的課題解決に高い実績をお持ちの「公立はこだて未来大学」の研究見学会を、9月6日(木)の午後に開催いたします。本見学会では、平成29年に先進的な人工知能研究拠点として開設した「未来 AI 研究センター」をはじめ、その成果を交通・水産・医療・人文科学分野に幅広く共同研究として展開している様々な研究事例をじっくり見学して頂く予定です。仔細は、下記をご覧ください。精密工学にも関連する AI・IoT・ICT の最新技術の情報収集に絶好の機会ですので、是非積極的なご参加をお待ちしております。



-
- 【見学会日時】 9月6日(木) 13:00~17:00 頃 (9/6 午後はポスター講演予定なし)
 13:00: 函館アリーナ大会受付前集合 貸切バスにてはこだて未来大へ移動
 13:30~16:30: はこだて未来大 見学
 16:30: はこだて未来大出発
 17:00~17:30: 貸切バスにて懇親会会場、五稜郭地区、函館駅へ移動後解散

【見学先概要】 (見学先等は都合により変更となる可能性がありますので、ご確認ください)

未来 AI 研究センター	松原 仁 教授	本学は2017年に未来 AI 研究センターを設立して AI 技術を地元社会実装することを目指している。その概要を説明する。
マリン IT・ラボ	和田雅昭 教授 長崎 健 教授 高 博昭 助教	定置網漁業における漁獲予測など、IoTとAIを活用した生産と流通の最適化による持続可能な水産業の取り組みを紹介する。
メディカル ICT グループ	藤野雄一 教授	医療プロジェクト学習と研究室での ME, e-ヘルス, 遠隔医療, 高齢者支援に関する研究, 実験フィールドを紹介する。
モバイル IT グループ	白石 陽 教授 白勢政明 准教授 南部美砂子 准教授	安心・安全なモバイル情報環境の実現に向けたセンシング技術, セキュリティ技術, 認知心理学分野に関する研究成果を紹介する。
ミュージアム IT グループ	川嶋稔夫 教授 寺沢憲吾 准教授	地域文化財と遺跡・景観のアーカイブプロジェクト, 博物館・美術館とのデザインプロジェクト, 古文書全文検索システムを紹介する。

【見学会参加費】

正会員および非会員(学生除く): 1,000 円 (9/6 正午までに大会受付にてお支払い下さい)
 学生(社会人博士課程学生除く): 無料

【申込期限・方法】

次ページの申込書ご記入の上, 8月24日(金)までにメールにて下記担当者へお申込みください。
 なお定員40名に達し次第, 締切とさせていただきます。

函館工業高等専門学校 鈴木 学 m_suzuki@hakodate-ct.ac.jp

研究見学会(公立はこだて未来大学) 参加申込書

① 氏名

② 所属・部署(XX 大学大学院 XXX 研究科 XXX 専攻 X 年生, YY(株)XXX 事業部など)

③ 電話番号 _____ FAX 番号 _____

E-mail _____

④ 区分 (どちらかに○を付けてください)

・正会員, および学生を除く非会員 (参加費 1,000 円)

・学生(社会人博士課程学生除く) (参加費無料)

⑤ その他ご要望事項等

担当者記入欄	受付日	整理 No.